

かしこく（知） やさしく（徳） なかよく（共） たくましく（体）



学校便り 鹿折小学校

令和3年度

学校評価アンケート特集号

令和4年3月2日発行

〈学校教育目標〉

志高く、自ら考え、

たくましく未来を拓く

児童の育成



## 学校評価アンケート結果特集

今年度の学校評価アンケートは、初めて Web アンケートを活用して実施いたしました。保護者の皆様には操作等で御面倒をお掛けしましたが、御陰様でアンケート結果がまとまりましたので、分析や対応を含めた結果について御覧ください。

### ■ アンケート調査の方法

- ・令和4年1月19日～令和4年1月31日の期間
- ・ Web アンケートで実施
- ・回答数:保護者 151名(回答率 約80%)

### ■ アンケート結果（分析、対応も含む）

No	保護者の学校評価グラフ	質問内容	保護者	
			回答数	151
		※数値は「A:よくあてはまる」「B:ややあてはまる」を合わせた割合	今年度	昨年度比較
1		学力向上の取組	87%	-2%
2		楽しく、分かる授業づくり	87%	-1%
3		読書意欲の向上	72%	1%
4		学習習慣づくり	89%	1%
5		個に応じた学習指導	72%	-18%
6		ふるさと活動・学習	97%	5%
7		ESD(持続可能な開発のための教育)の取組	99%	18%
8		環境問題や地域産業への気付き、関心	93%	5%
9		海洋教育の大切さ	95%	1%
10		英語でのコミュニケーション能力	69%	-1%
11		英語の指導体制	65%	-5%

数値が大きく下がった項目はありますが、同様に上がった項目もあり、達成の目安である80%を超えている項目が多くなりました。特に「ESDの取組」、「環境問題や地域産業」、「海洋教育」など、本校が「海と生きる探究活動」や「生活科」で力を入れて取り組んできたことに対する評価は非常に高く出ました。

一方で、「個に応じた学習指導」については大きく下がり、また、80%を下回りました。いくつかの学年や教科では、担任と担任以外の教員が複数で指導する体制をとっておりますが、どの授業でも一人一人の状況を正しく把握し、それぞれに応じた指導や声掛けを行っていきたくと考えております。

また、英語の学習については評価が低くなりました。本校では英語専科の教員とALT、そして担任の3名体制で指導しております。今後はその様子をお便りや授業参観等を活用して発信していきたいと考えております。

No.	保護者の学校評価グラフ	質問内容	保護者
12		楽しい学校づくり	84% 3%
13		認め、励まし合う関係づくり	85% -1%
14		基本的な生活習慣の育成	92% -1%
15		思いやりの心をもたせる指導	86% 2%
16		いじめ・不登校等への責任ある取組	64% 3%
17		児童に寄り添い、児童理解	70% 0%
18		連携を密にした教育相談	73% -8%
19		保護者の悩みや相談への適切な対応	76% 1%
20		実態やニーズに合わせた指導	68% -6%
21		支援を要する児童への支援体制	74% 5%

目安の80%を下回る項目が多い中で、「楽しい学校づくり」の数値が上がり、かつ80%を超えていることは、職員にとって安心できることであります。児童が楽しく通っている様子は多く窺えるものの、今後も授業づくりや人間関係づくりに力を注ぎ、「楽しい学校づくり」に努めていきたいと考えております。

また、日常的な観察や相談に一層力を入れ、いじめの兆しを見逃さないように関わり、定期的に行っている児童アンケートで気になる記述があった際には、即日面談を行うなどの対応を継続していきたいと考えております。また、今後も家庭と連携し、温かい学級づくりに重点を置き、取り組んでいきたいと思っております。

さらに、今年度も週1回スクールカウンセラー(SC)にお出でいただいております。保護者にはお便りを配布して情報提供しております。児童には必要に応じてカウンセリングを声掛けし、機会を設けていますが、SCの役割などをもう一度伝え、児童、保護者の皆様の理解を深める手立てを講じていきたいと考えております。

22		友達の良さを認め、思いやる行動の指導	83% 2%
23		仲間と協力して頑張る子の育成	90% 2%
24		思いや考えを伝える力	78% 1%
25		夢や志をもたせる取組	72% 9%
26		役割を果たし、人の役に立つ活動	91% 6%
27		公民館・自治会、基幹産業との連携した教育活動	74% 4%
28		お便りやホームページ等による発信	94% 8%
29		保護者の意見を教育活動に生かす	77% 1%

全項目で昨年度より評価が上がっています。それでも目安の80%を下回る項目が半数ほどあります。

児童の普段の様子からは、協力し合い、思いやりをもって接している様子が見受けられます。関わりが制限されるコロナ禍ではありますが、授業や行事などで適切な関わり方を一緒に考えながら、協力し合える集団づくりに努めていきたいと思っております。

お便りやホームページ等による発信は8%向上しました。ホームページ担当者を中心に、複数人で分担しながらその日の出来事を積極的に掲載した成果であると考えます。学年が上がるとなかなか学校の様子を話さないという御意見もあることから、HPの記事が親子の会話のきっかけとなるよう、今後も日常の姿を発信していきたいと考えております。また、御覧いただいた保護者の皆様の御意見や感想をお寄せいただき、一層内容を充実させていきたいと思っておりますので、どうぞお気軽にお寄せください。よろしくお願いたします。

No.	保護者の学校評価グラフ	質問内容	保護者
30	<p>多くの項目で達成の目安となる80%を超えています。</p>	業間運動など体力づくりの取組	76% 2%
31		目標達成を目指す体育的活動	76% 7%
32		感染症対策	97%
33		望ましい生活習慣づくり	89% 2%
34		児童の健康管理	89% -5%
35		児童の心のケア	66% -7%
36		防災・安全指導	98% 6%
37		安全・安心な行動を身に付けさせる指導	98% 7%
38		保護者の悩みや相談への適切な対応	77% 2%
39		職員の誠実な対応	95% 3%
40		保護者と連携したPTA活動	91% 12%

多くの項目で達成の目安となる80%を超えています。

感染症対策や防災・安全指導など、命に直接関わる項目については、特に高い評価を受けております。今回の評価に甘んじることなく、今後も日々の感染症対策や防災・安全指導の徹底を図り、児童の安全・安心を高めていきたいと考えております。

体力づくりについては、80%を下回っております。感染症の拡大状況によって放課後遊びが制限され、休み時間も十分に遊べず、体育科の授業でも運動量が十分確保できないといった現状が、低い評価につながっていると考えます。体育科の授業で計画的に補助運動を取り入れるとともに、普段から外遊びや徒歩通学の推奨を行うなど、日常的な運動機会の確保にも取り組んでいきたいと思っております。

児童の心のケアや保護者からの悩みや要望への対応の評価が低くなっております。児童の様子を細やかに観察するとともに、気になった様子があれば担任だけではなく全職員で情報共有し、見守るとともに支援していくなど、児童、保護者の方の立場に立ち、寄り添って適切な対応をとっていききたいと思っております。

#### ■保護者の皆様からの御意見（一部）

不審者情報が出た時には先生方が朝夕、生徒を見守ってくれてありがたかったです。

あと、個人的になんですが『すく伸び通信』が大好きでいつも子供達と読んでいます。子供に対する接し方など改めて気づかされる事があり読むと勉強になりますし、ほんわかした気持ちになります。

担任の先生がタブレットの使い方について詳しく教えて下さっているのが娘の様子をみるとよく分かります。ありがとうございます。

先生方のおかげで子どもが毎日楽しく学校に通っています。いつもありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。コロナで大変だとは思いますが、持久走など屋外の行事は、保護者がいけるようになればと思う。

お忙しいなか、日々 感染対策に努めて頂きありがとうございます。運動会など屋外の行事は、感染状況が落ち着いてるときはもう少し人数制限を広げてみてはどうか。卒業式は感染状況がどうなるかわかりませんが、晴れの場なので1家庭2名にして欲しい。裏校庭から体育館裏に抜けるフェンス付近、雪が降って溶け氷になって滑って危ないので氷を砕いて滑らないようにしてほしい。

宿題の量に偏りがある。一週間単位で均等にして欲しいです。一日でやるには負担があり過ぎると思う日があります（火曜日が該当多数）。

リコーダーやくつを隠された事があったが反省して名乗り出ない？進級したら新しい担任の先生にもそういった事があった旨引き継ぎをしっかりとしてほしい。

土日に学校行事ある時に振替えて月曜日に休みがある時に学校の前の信号機の所で交通指導してる方にちゃんと伝えた方が良くと思います。学校休みなのに、ずっと指導員が立っていて可哀想な時があります。

インターネットを活用するようにすすめるのを控えて欲しい。「〇〇の仕方はYouTubeで見れます」など。

学校生活に置いて日々変化がある年頃なので不安や悩み個人面談をして欲しいです。悩みノートとか家族に言えない学校生活の中での悩みを気づいて欲しいです。

普通の業務だけでもお忙しいなか、感染予防対策に努めて頂きありがとうございます。また、不審者事案が発生した際に登下校の見まもり、1人で帰る子に家まで付き添いありがとうございます。学校の上靴ですが、靴底の白色を推奨してありますが、靴底が白の靴は限られてて子供達が好むデザインとサイズがなかなか無く探すのに困ってます、学校で業者を斡旋してくれたり、指定靴だと子供達も納得して履いてくれるのではないかとおもいます。

#### ■まとめ

- ・ 多くの項目で昨年度よりも数値が上がり、達成の目安である80%を超えていることから、本校の教育活動の取組や工夫は保護者から一定の評価を得ていると捉えます。
- ・ 質問12「楽しい学校づくり」は80%を超える高い評価であり、子供たちが楽しく学校に通っていることは保護者、教職員にとって嬉しく、安心できる数値です。一方で、いじめや心のケア、教育相談などの生徒指導面での評価が全般的に低くなっています(下がっています)。児童一人ひとりの様子を丁寧に観察すると共に、児童から気軽に悩みや不安が言い出せるような信頼関係の構築と場面を意図的につくっていきたいと思います。
- ・ 今年度は体力テストの結果だけではなく、休み時間のけがの増加などから、児童の体力面の低下を実感しております。それは今回のアンケートの数値にも表れています。感染症対策を徹底しながら体育の授業を中心とした体力づくりに計画的に取り組んでいくとともに、休み時間や放課後など体を動かす機会を増やしていきたいと考えます。さらに、交通安全や不審者対応を指導しながら、徒歩通学の推奨もPTAと一緒に検討していきたいと思います。
- ・ タブレット端末が一人一台支給され、授業を中心に毎日のように活用しております。家庭学習でも使用し、臨時休業の際にもオンライン授業を実施するなど効果的な活用場面がありました。一方で、タブレット使用時のマナーやルールについては、今後も市教育委員会の指示や市内の学校の状況を把握しながら適切に活用できるよう、指導してまいります。
- ・ 交通指導隊の街頭指導については、昨年度も確認したとおり、市教育委員会から交通指導隊を所管している危機管理課へ振休日等の情報が伝わっているの事を指導隊の方に確認しております。

☆ 今年度は初めての試みとしてWebアンケートで学校評価アンケートを実施しました。各家庭でうまくいかないことや戸惑いもあったと思いますが、約80%の回答率となりました。今回の結果や御意見を今後の教育活動へ生かしてまいります。御協力ありがとうございました。